



こがも

令和5年3月 第33号

京都府立医科大学病児保育室こがも

皆様、「病児保育室の利用について」が変更になりました。昨年8月に新型コロナにより3日間休園となった後、抗原検査ではなくPCR検査が必須となり、こがもは閉室せず本日まで続けることができいております。これは皆様のご協力のお陰です。職員一同心より感謝申し上げます。

今回の変更点は、利用の間が空いた場合のPCR検査が必須ではなくなったところです。下記が全文となります。ただ今後もルール変更が必要な社会状況であり随時変更がございます。皆様に事務局よりお知らせのメールが届きましたら必ずご確認をお願いいたします。また皆様のお声は責任をもって事務局にお届けいたしますので、今後とも何卒よろしく
お願い申し上げます。

こがも 251-5272 担当 榎谷



「病児保育室の利用について」が変更になりました。

1. 令和4年8月24日の利用から **PCR検査を必須**とします。
2. 利用当日から2日前までの陰性確認を有効とします。
3. 連続した日程で利用される場合は初日の陰性証明をもって利用を受け付けます。
4. **間が空いた場合**(例:月曜日利用し、火曜日は自宅、水曜日利用や土日をはさんでの利用)で発熱・咳嗽などの症状が続く場合は、**改めて受診をお願いします。**また休園していなくてもクラスでコロナ陽性者が発生している場合や、ご家族の職場でコロナ陽性者が発生している場合は**再度検査をお願いします。**
5. その他利用に際しての規則等はこれまでどおりとし、お子様の陰性証明が確認された場合でも、家庭内に感染者がおられる場合や、通常通園している保育園等が新型コロナにより休園している場合は、利用をお断りします。
6. コロナ感染確認票のご記入をお願いします。

※これらの対応については、状況に応じて今後変更する可能性があります。
変更する場合は随時お知らせしますとともに、ご不明な点等についてはお問い合わせください。

京都府立医科大学事務局

インフルエンザの流行について



2月末現在、京都市のインフルエンザの流行のピークがすぎ少し減少しつつありますが、インフルエンザで「こがも」に入室されるお子様は引き続き多い状況です。また特徴として、一度解熱しても発症4～5日目に再び発熱するお子様もおられます。ご予約時にお子様の状況をお知らせください。

3月のうた 春



作詞 吉田トミ
作曲 井上武士



ぼかぼか春が やってきた
かわいいものが ふくらんで
にこにこえがおでいいました
もう春ですよ 春ですよ

ぼかぼか春が やってきた
やさしい風が そよそよと
小さなお花に いいました
もう春ですよ 春ですよ



保育室の壁も春になりました



救命講習受講しました。



職員の知識と技術向上のため、2月に京都市市民防災センターにて普通救命講習を受講しました。

小児と乳幼児を対象とした救急救命蘇生法と AED の使用方法を学びました。本番さながらの実践はとてもためになり、今後の「こがも」での救急時にぜひ役立てていきたいと思ひます。

一年間防災担当をさせていただき、大変勉強になりました。頭でっかちの知識ばかりではなく、いざという時に役立つ防災を日頃から心がけ今後も取り組んでいきたいと思ひます。

今年度防災救命訓練担当 小西

